

主要財務データ

連結業績サマリー

(億円)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
連結粗利益	29,455	31,702	37,388	41,267	48,447
資金利益	15,280	17,178	18,807	23,382	27,196
役務取引等利益+信託報酬	12,055	12,257	14,902	15,689	18,323
特定取引利益+その他業務利益	2,120	2,267	3,679	2,196	2,928
営業経費	18,211	19,492	22,506	24,020	26,515
経費率	61.8%	61.5%	60.2%	58.2%	54.7%
持分法による投資損益	285	555	720	(55)	1,377
連結業務純益	11,529	12,764	15,602	17,193	23,309
与信関係費用	2,744	2,102	2,740	3,445	3,884
株式等損益	2,091	1,559	2,498	5,098	4,461
その他	(469)	(612)	(699)	(1,651)	(852)
経常利益	10,406	11,609	14,661	17,195	23,034
特別損益	(1,110)	(625)	(1,238)	(195)	(516)
法人税等	2,145	2,821	3,737	5,131	6,669
非支配株主に帰属する当期純利益	84	105	57	89	(18)
親会社株主に帰属する当期純利益	7,066	8,058	9,629	11,780	15,830

連結貸借対照表サマリー

(億円)

資産の部合計	2,577,046	2,704,286	2,952,367	3,062,820	3,285,111
貸出金	908,341	984,041	1,070,139	1,111,362	1,176,292
有価証券	385,387	332,132	371,428	407,610	399,741
負債の部合計	2,455,073	2,576,375	2,804,367	2,914,405	3,125,780
預金	1,485,855	1,587,703	1,648,394	1,714,987	1,856,742
譲渡性預金	130,698	130,256	146,723	171,754	156,671
純資産の部合計	121,973	127,911	148,000	148,415	159,331
株主資本	99,386	103,084	106,300	112,090	117,520
利益剰余金	69,165	74,236	78,435	82,902	88,711
その他の包括利益累計額	21,596	23,721	40,301	34,944	40,334
非支配株主持分	976	1,095	1,389	1,373	1,471

財務指標等

総自己資本比率(国際統一基準)	16.56%	15.98%	15.29%	15.18%	15.69%
Tier1比率(国際統一基準)	15.46%	14.94%	14.33%	14.23%	14.49%
普通株式等Tier1比率(国際統一基準)	14.45%	14.02%	12.91%	12.44%	12.41%
1株当たり配当金(円)	70	80	90	122	157
配当性向	40.7%	40.4%	37.1%	40.3%	38.0%
ROE(株主資本ベース)	7.3%	8.0%	9.2%	10.8%	13.8%
ROE(東証基準ベース)	5.9%	6.5%	7.0%	8.0%	10.4%

マーケットデータ(年度末)

日経平均株価(円)	27,821	28,041	40,369	35,618	51,064
-----------	--------	--------	--------	--------	--------

連結損益状況サマリー

連結粗利益は、貸出残高の増加や金利上昇の追い風を受けた国内資金利益の増益に加え、活発なコーポレートアクションの捕捉や資産運用・決済ファイナンスビジネスの好調等に伴う手数料収入の増加等により、前年比7,179億円増益の4兆8,447億円となりました。

営業経費は、インフレ影響や円安による為替影響に加え、収益連動経費の増加等を要因に前年比2,496億円増加の2兆6,515億円となりました。一方、コスト削減施策等、適切な経費コントロールやトップラインの伸長により、経費率は前年比3.5%低下し、大幅な改善となりました。

持分法による投資損益は、2024年度に実施したVPBank・FE Creditにおけるのれん減損処理が剥落したことを主因に、前年比1,432億円増益の1,377億円となりました。

与信関係費用は、中東情勢の悪化に対するフォワードルーキング引当の計上に加え、OTO / SOFの不良債権の一括処理を実施した結果、前年比439億円増加の3,884億円となりました。

株式等損益は、Kotak株式の売却益を計上した一方、大口含み益銘柄の政策保有株式の売却益剥落や東亜銀行株式の売却に伴う損失を計上した影響で、前年比638億円減益の4,461億円となりました。

その他、米州銀行子会社再編、睡眠預金の抜本引当等で損失を計上しましたが、親会社株主純利益は前年比4,050億円増益の1兆5,830億円となりました。

このように、良好な事業環境の下、国内を中心に本業の好調が継続した結果、将来の収益力向上に向けた手当を実施したうえで、連結粗利益・連結業務純益・親会社株主純利益のいずれも過去最高益を3年連続で更新しました。

(億円)

	2025年度	前年比
連結粗利益	48,447	+7,179
営業経費	26,515	+2,496
持分法による投資損益	1,377	+1,432
連結業務純益	23,309	+6,116
与信関係費用	3,884	+439
株式等損益	4,461	(638)
経常利益	23,034	+5,839
親会社株主純利益	15,830	+4,050

主要グループ会社の業績 (左列: 2025年度実績 右列: 前年比)

(億円)

	三井住友銀行		SMBC信託銀行	
業務粗利益	26,779	+4,213	807	+85
経費	11,860	+1,139	457	+31
業務純益	14,919	+3,075	351	+55
当期純利益	14,117	+3,431	264	+41

	SMBC日興証券*1		三井住友カード*2	
業務粗利益	5,864	+510	8,844	+660
経費	4,707	+238	6,270	+581
業務純益	1,157	+272	2,629	+801
当期純利益	1,283	+550	1,057	+1,700

	三井住友DSアセット マネジメント 50%		三井住友ファイナンス& リース*3 50%	
業務粗利益	516	+78	4,112	+1,053
経費	354	+19	1,792	+389
業務純益	163	+60	2,409	+632
当期純利益	58	+21	1,201	(138)

三井住友フィナンシャルグループの出資比率

*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース

*2 SMBCコンシューマーファイナンスの計数を含む

*3 内部管理ベース